

# 若手研究者ワークショップ

2010年12月17日(金) 18:00~  
東京外国語大学 管理棟2階 中会議室

## 台湾に渡った日本語の現在 ーリングフランカとしての姿ー

報告者: 簡月真氏 (CHIEN Yuehchen)  
(東京大学特別研究員・台湾国立東華大学副教授)

〔報告要旨〕

台湾では、今でも日本語がリングフランカとして用いられることがある。母語を異にする高年層同士が意思疎通をはかるために日本語を使うのである。

台湾に渡った日本語には、標準語と西日本方言との接触、そして、日本語と台湾諸語との接触といった重層的な言語接触が観察されるのであるが、母語を異にする高年層によってリングフランカとして使い続けられてきた台湾日本語にはどのような構造があるのか、また、それは日本国内の日本語とどのように相違しているのか、接触言語学の観点から見て大変に興味深い課題である。

本報告では、フィールドワークで収録した自然な談話データを用い、台湾における日本語の展開の諸相及びリングフランカとしての機能の実態について紹介する。

このワークショップは、本学の大学院や学部生と、海外を拠点に日本研究に取り組む若手研究者との研究交流の場をいっしょにつくっていただくの趣旨によりシリーズで開催していく予定です。ぜひ、ご参加ください。

お問い合わせ

東京外国語大学 国際日本研究センター  
アゴラ・グローバル2階  
電話: 042-330-5794  
メール: info-icjs@tufs.ac.jp  
URL: www.tufs.ac.jp/common/icjs

- ◆JR中央線「武蔵境」駅のりかえ  
西武多摩川線「多磨」駅下車  
徒歩5分  
(JR新宿駅から約40分)
- ◆京王電鉄「飛田給」駅北口より  
多磨駅行き京王バスにて約10分  
、「東京外国語大学前」下車

